LLC　Square-One

2015/04/11

ポーセラーツのできる iPhone6、iPhone6Plus ケース取扱説明書

弊社の製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用に当たっては以下の説明をよくお読みになって正しくお使いいただけますようよろしくお願いいたします。

本製品は高強度のセラミックスプレートを応用してポーセラーツや手書きの絵付けを行ってお楽しみいただける iPhone ケースです。セラミックスプレートは通常の陶器の様に、専用の顔料や転写紙により絵付けを行い焼き付けが可能です。

１）　セラミックスプレートについて

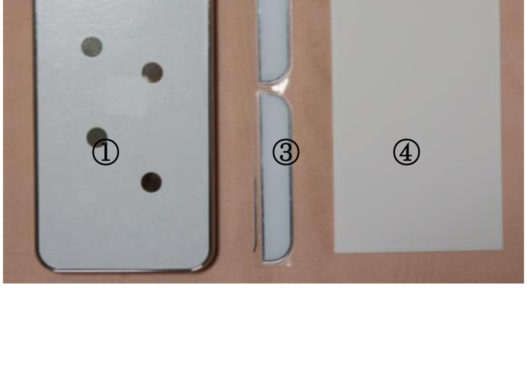
セラミックスプレートは 1400℃～1500℃の高温で焼成されて製造されるため、陶器と同じよう絵付けをすることが可能ですが、表面に釉薬がかかっていないため、内部に顔料が深くしみこむことはなく表面に定着します。また下絵などがふき取りにくく、時には書き汚しが焼成後白磁の上に残存してしまうことがありますので書き汚しがあった場合は入念にふき取ってください。プレートには裏表はなくどちらの面も使用できますが、できるだけ平滑な面をご使用ください。

転写紙を貼り付ける場合のコツとしては端部で裏面に巻きつけてしまう方が失敗しません。

また金彩ペン、プラチナペンがうまく乗らず、焼成後定着せずに揮発してしまう場合があります。この対応としては、金含有量の高い絵の具をご使用いただくか、６８０℃～７００℃の低温で最後に焼き付けるなどの対策が考えられます。完全な解決策はありませんが、マットゴールドであればこの問題はありません。

２）　組立て手順と注意点

- ✓ 梱包内容をご確認ください。（写真１）：
- ✓ 梱包内容【①ケース、②シート上、③シート下、④セラミックスプレート】
- ✓ プレートに絵付けを行います。
- ✓ ①のケースの上部シールをはがし、穴位置を基準に②を貼り付けます。（写真２、３）穴を基準に貼ると自然に位置が決まります。
- ✓ ①のケースの下部をはがし③を下部に貼り付けます。このとき下部の周辺の壁に密着させてください。（写真４）



- ✓ シールをはがし取ります。(写真５)
- ✓ ケースの背面には写真のようなプラスチックケース成型時の鋳込み跡があり、セラミックスプレートに透けて見えてしまうことがありました。ですがお届けするケースの背面は銀ペンで跡が見えなくなるように処理してあるのでご自身ではこの処理の必要ありません。
- ✓ セラミックスプレートを張り付けます。（写真６）
- ✓ セラミックスプレートのサイズは１ｍｍほど小さく制作してありますので失敗されることはないと思います。仮に失敗した場合、密着させる前ならどうにかはがすことも可能です。いずれにせよ慎重に作業お願いします。
- ✓ 万が一修正できないレベルで失敗された場合は、販売店様にご相談ください、呼びプレートなども準備しています。
- ✓ 密着していてはがしにくいですが、爪などで書き取り、上下シートの保護ビニールをはぎ取ります。（写真７）
- ✓ 内面の保護シートをはがして完成です。（写真８）

◎　最後に、すばらしい作品の完成をお祈りいたします。

以上